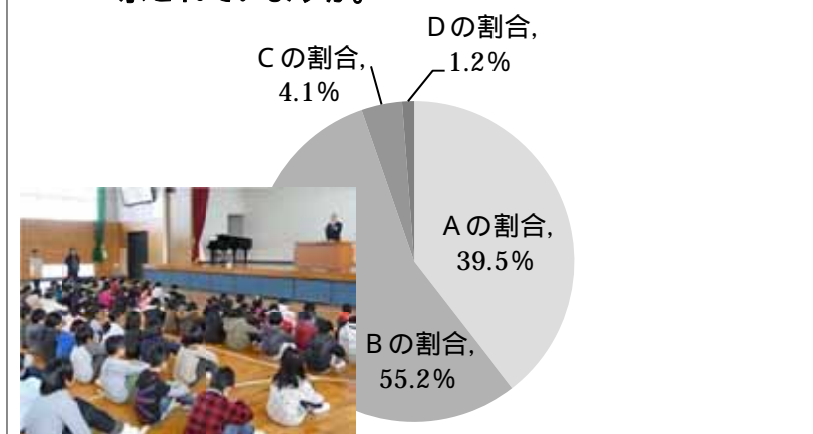


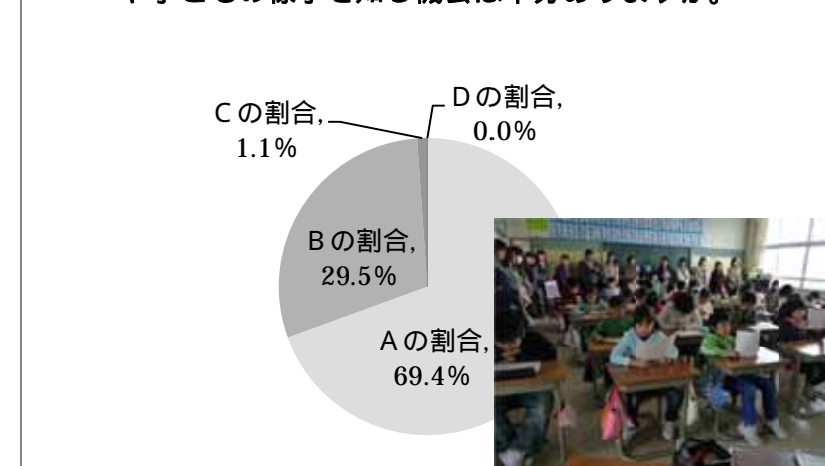
平成 25 年度 天童市立高掬小学校 学校評価 保護者アンケート結果の分析

1 今年度の本校の重点についてわかりやすく示されていますか。



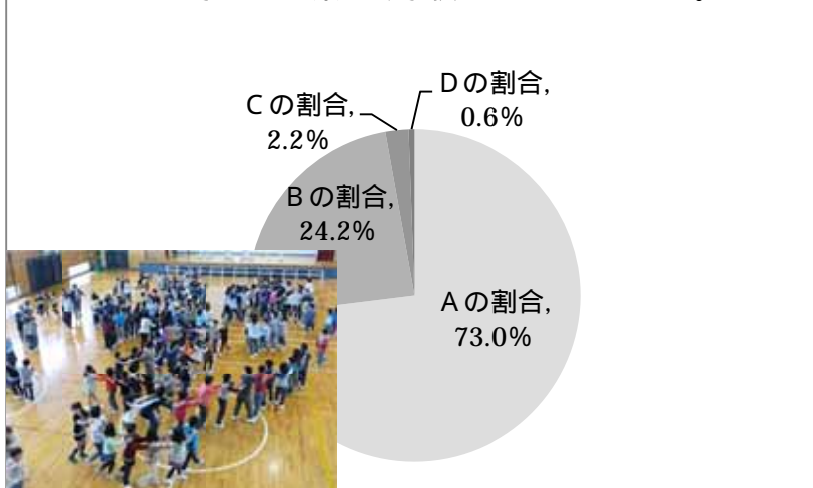
P T A 総会での説明や学校だより、ホームページ等で本校の経営の重点について具体的に示して参りました。結果として A (そう思う) と B (ややそう思う) の評価を合わせると 94.7% と高い評価を頂きました。今後は A 評価の割合を高めていけるように、積極的に機会を捉え、保護者、地域に発信し、理解を一層得ていきたいと思ひます。

2 授業参観・フリー参観・学校行事等，学校や子どもの様子を知る機会には十分ありますか。



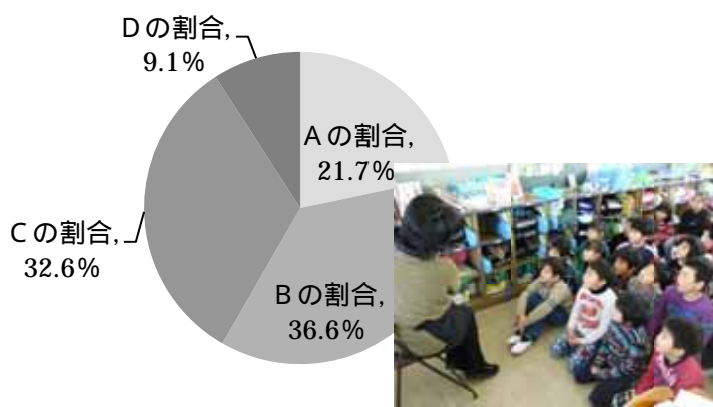
昨年度より A (そう思う) の割合が高く、保護者の期待に沿うことができつつあると思ひています。来年度もお子さんの様子を参観頂く機会を年間計画に位置づけて参ります。
また、参観日だけでなく、いつでもご来校くださってお子さんの様子をご覧頂きたいと思ひています。

3 お子さんは楽しく学校に通っていますか。



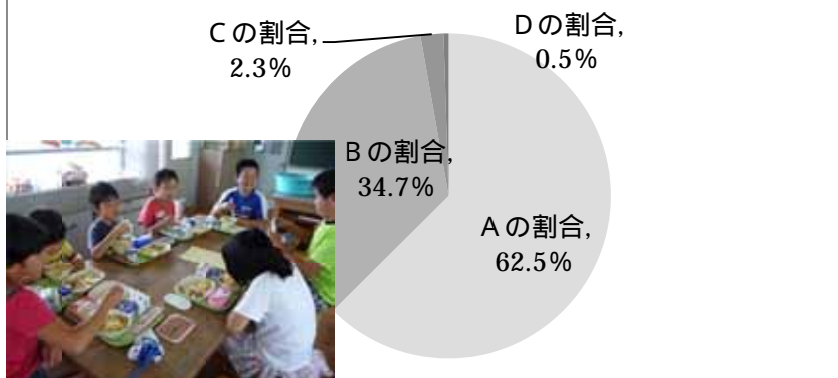
A (そう思う) の割合が高く、B (ややそう思う) の割合と合わせると昨年度の 93.8% からさらに約 4% 上昇して 97.2% という結果になりました。大変嬉しいことです。
これからも子供たちや保護者の期待に応えられる学校づくりをめざし、教職員が一丸となって取り組んで参ります。

4 お子さんは読書に親しみ 進んで読書をしていますか。



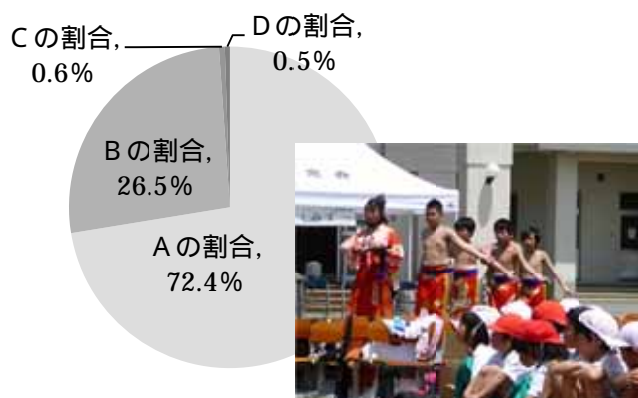
A（そう思う）とB（ややそう思う）を合わせた割合が昨年度より14%低くなっています。朝読書、児童会図書委員会企画のスタンプラリー、親子読書などに取り組んできましたが、子どもたちが進んで読書しようとする意識を高めていくための手立てをより一層考えながら、家庭と連携し、読書活動の推進に努めて参ります。

5 清掃、交流給食など様々な場面で縦割り班による取り組みをすすめてきましたが、子どもたちの心を育む活動になっていますか。



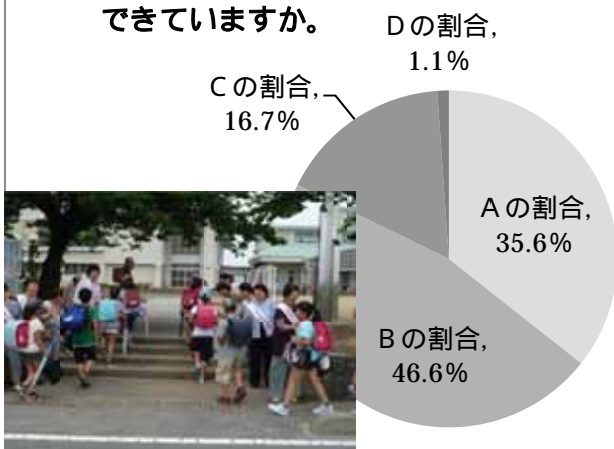
A（そう思う）の割合、B（ややそう思う）の割合が昨年度と比べると高くなっています。縦割り班の活動の推進と充実が保護者の方々にも理解を得て定着してきている結果であると感じています。
来年度も思いやりの心、協働の精神、社会性を育む場と捉え、計画的に取り組んでいきたいと思ひます。

6 運動会や相撲大会、学習発表会などの行事では、子どもたち一人一人の力を発揮できる場になっていてでしょうか。



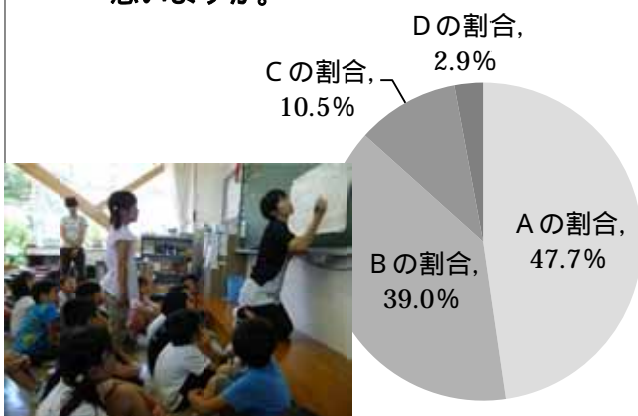
A（そう思う）の割合とB（ややそう思う）の割合を合わせると98.9%で、昨年度と同じ傾向にあり、全体的に高い評価を頂きました。これからも、行事で育てたい力を確認し、子どもたちの活躍の場を考えながら、子どもたちと一人一人と向き合い、力が発揮できるように取り組んでいきます。

7 家族や先生、地域の人に、お子さんから挨拶ができていますか。



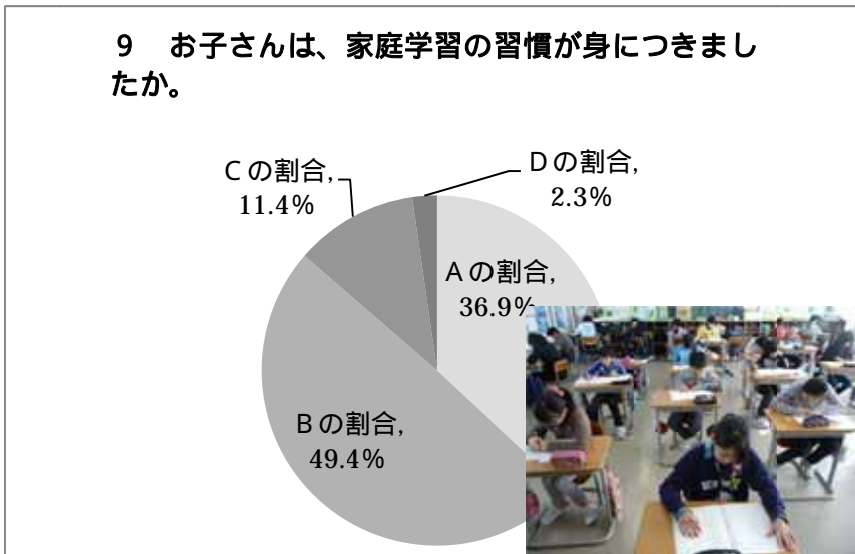
A（そう思う）の割合が昨年度の 41.1%より低い結果になりました。一方、児童がAと評価した割合は、昨年度より若干高く 74.1%になっています。今後も家庭と連携しながら、「どこでも」「誰とでも」「笑顔で」「自分から」挨拶ができる態度を継続して育てていく必要性を感じます。

8 教職員は、子ども達に学ぶ意欲を高め、子ども達がしっかりわかるまで、丁寧に教えていると思いますか。



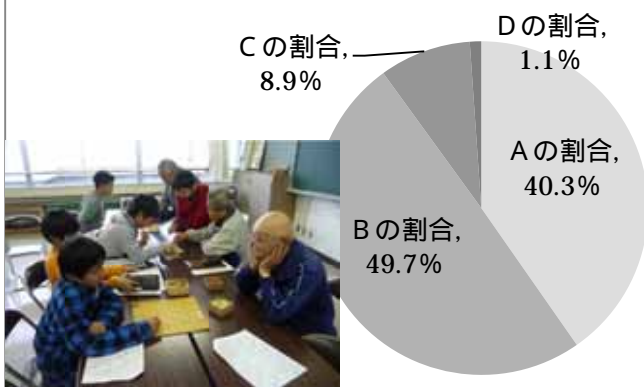
保護者と児童に同じアンケートをとりました。A（そう思う）の割合について、保護者の割合は昨年度より若干高くなり、児童の割合は 83.9%で昨年度とほぼ同じ割合になっています。公開研究発表会に向けて教職員が一丸となって取り組んできたことを大切にしながら、今後も子どもたち一人一人に確かな学力をつけていきたいと思います。

9 お子さんは、家庭学習の習慣が身につきましたか。



A（そう思う）の割合が昨年度より若干高くなりましたが全体的には、家庭学習の習慣がしっかり身についた子どもたちがさらに増えて、Aの割合が50%を超えるようになってほしいと願っています。
10分×学年+10分をめやすに家庭学習ができる力を家庭とより一層連携しながら高めていきたいと思っています。

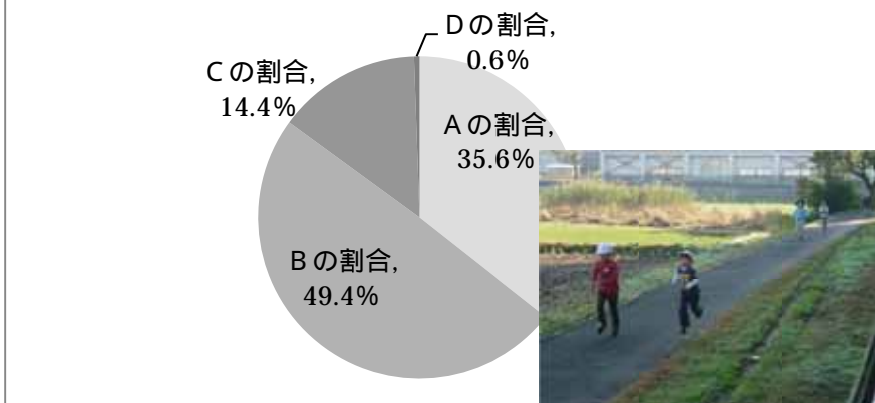
10 地域に関心を持ち、地域が大好きな子どもを育てるために地域の方々や地域の素材を教育活動に積極的に取り入れてきましたが、その取り組みは、効果的なものになっているでしょうか。



A（そう思う）の割合が昨年度の 34%より高くなっています。今年度も生活科や総合的な学習の時間、社会科の授業、5年田んぼづくり、高揃遊び村、クラブ等に地域の方々をお呼びして教育活動を行ってきました。

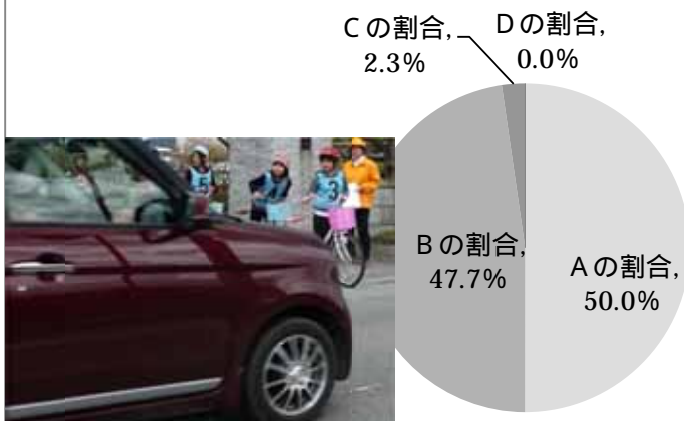
来年度も地域の方々とつながる活動を計画的に位置づけ、郷土愛を育てていきます。

11 体力づくりに取り組んでいる学校の取り組みが伝わっていますか。



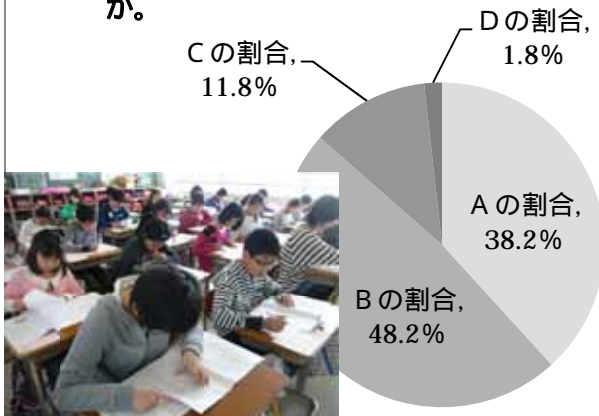
昨年度と比べるとC（あまり思わない）の割合が減少しています。水泳がんばりカード、マラソンカード、なわとびカードなどに組みませたり、グラウンドに 100m走のコースをひいて子どもたちの意欲につながるように環境を整えたりして取り組んできたことが保護者に理解されつつあると感じています。

12 お子さんは、登下校や自転車乗り、遊びについて、安全に気をつけながら生活できていますか。



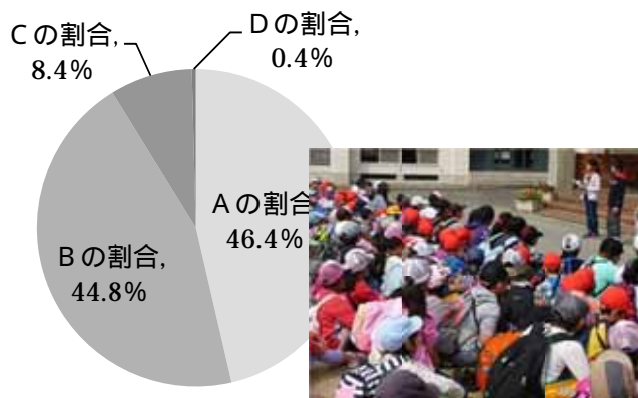
昨年度と比較するとA（そう思う）の割合が減少し、Bの割合が10%増加する結果になりました。一方、同様の児童アンケートでは、Aの割合は昨年度より若干増加し 86.5%になっています。課題については、保護者から直接お子さんにお声がけ頂いたり、学校にご連絡をして頂いたりしながら一層連携して安全に対する意識を高めていきたいと思っています。

13 子ども一人一人の特徴に合わせた教育を進めています。学校の取り組みが十分伝わっていますか。



A(そう思う)の割合とB(ややそう思う)の割合を合わせると昨年度より6%増加しています。すこやかスクール支援員が授業に入り個別支援を行ったり教務主任が個別指導の時間をとって指導したり、朝の学習には、教頭・教務就任・支援員が各学年に計画的に入って指導をしたりしてきました。来年度も特別支援教育に力を注ぎます。

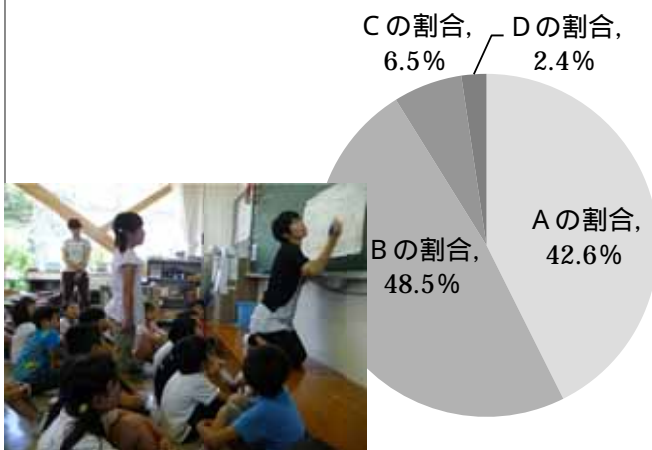
14 地域の自然や文化、人材を活用した活動は十分に行われていますか。



A(そう思う)の割合とBの割合は昨年度と同様の傾向があります。

地域の自然や文化に関わる活動については今年度10月初めに行った縦割り班での地域オリエンタリングの取り組みがとてもよかったと思います。地域のゴミ拾いをして学校に戻る取り組みまで大変有意義な活動になりました。

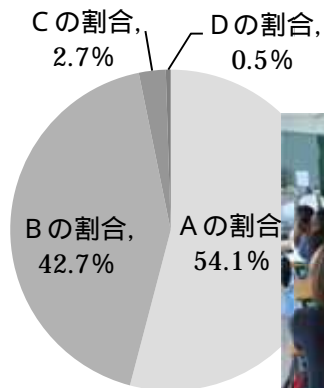
15 子どもの話に耳を傾け、適切に対応していますか。



昨年度と比べるとA(そう思う)の割合もB(ややそう思う)の割合も増えています。

学期ごとに取り組んできた「くらしのアンケート」やその結果を受けて取り組んできた二者面談の実施により、子ども一人一人の話に耳を傾け、適切に対応してきたことが保護者の方々に伝わっていることの表れであると感じています。来年度も丁寧に子ども一人一人と向き合っていきたいと思います。

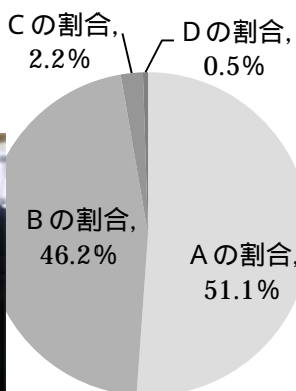
16 お便りや家庭訪問，学級懇談会，保護者会（通知表）などで お子さんのがんばっている様子を十分に説明していますか。



A（そう思う）の割合とB（ややそう思う）の割合を合わせると昨年度よりさらに高い割合になりました。

来年度も今年度同様、学校だよりや学級だよりをはじめ、子どもたちのがんばりの様子を随時、具体的に伝えられるように努力して参ります。

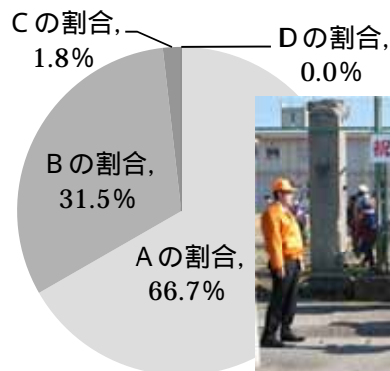
17 保護者や地域の方々の声を受けとめて，対応に努めていますか、家庭や地域に信頼される学校になっているでしょうか。



A（そう思う）とB（ややそう思う）の割合を合わせると97.3%になり、昨年度とほぼ同様の高い結果になりました。

来年度も保護者や地域の方々の声に素直に耳を傾けられる機会をできるだけ設けながら、対応していきます。そのためには地域や保護者に「学校をひらく」ことに心がけていきたいと思えます。

18 学校ホームページや安全・安心メールで学校の様々な情報をお届けしていますが、有益なものになっているでしょうか。



昨年度に引き続きAとBの割合を合わせると98.2%と高い結果になっています。学校のホームページや安全・安心メール配信が有益なものになっていることの表れであると実感しています。

今後できるだけ有益な情報や子どもたちのがんばりを伝えて参ります。